

防災メモ

稚内地方気象台

～ 地震活動図利用の手引き ～

地震活動図は、宗谷地方の当該1か月間の地震活動を「震央分布図、概況、震源分布、震度1以上を観測した地震の表」にまとめて翌月の月初めに発行します。また、該当期間の主な地震や管内で群発地震および被害地震が発生した場合は、その「状況・活動の推移」なども掲載します。

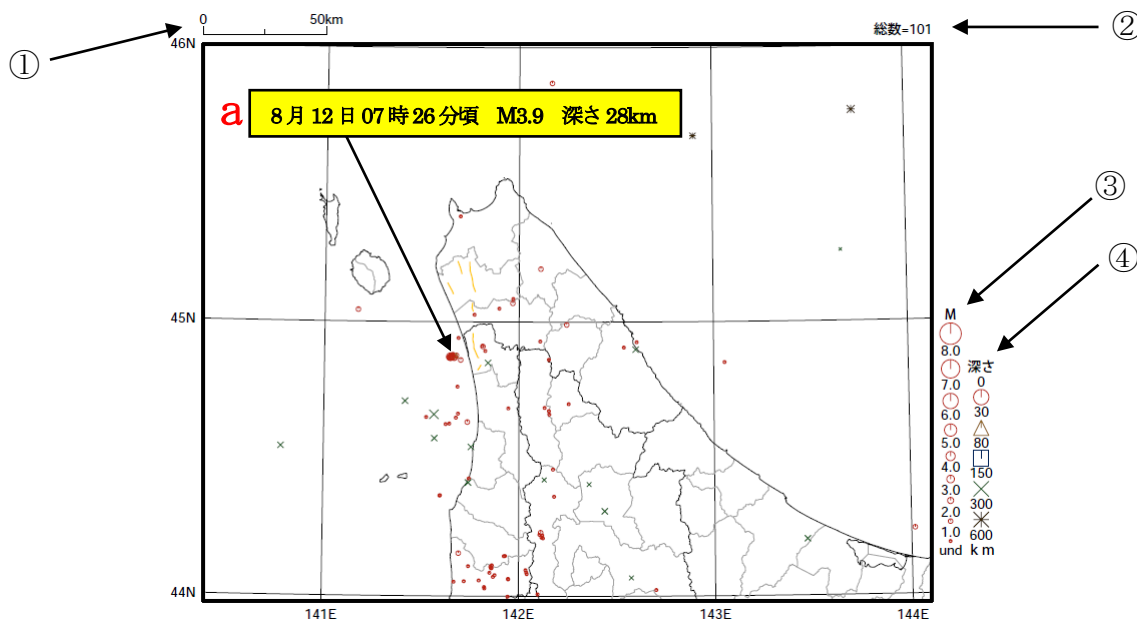
1. 「震央分布図」の見方

震央分布図は、北緯44度00分～46度00分・東経140度35分～144度05分の範囲で、地震の震央を震源要素別にプロットしたものです。

個々の地震の震源要素は、シンボルマークの地図上の位置により「緯度、経度」が、その形・色により「震源の深さ」が、形の大きさに「地震の規模(M:マグニチュード)」が表現されています。

この図から、地震の空間的分布・活動の状況(発生場所・発生頻度)などを見ることができます。

この期間の地震活動と比較するため、前1ヶ月の地震活動を灰色のシンボルマークで表している地方もあります(宗谷地方では表示していません)。また、橙色の線は活断層を表します。



① 地図の縮尺に合わせたスケール(このスケールで地図上の距離が計れる)

② 図に表示されている地震の数

③ M:地震のマグニチュード略

und:マグニチュードの決まらない地震

シンボルマークの大きさは、各マグニチュードの「○」の大きさに対応しています

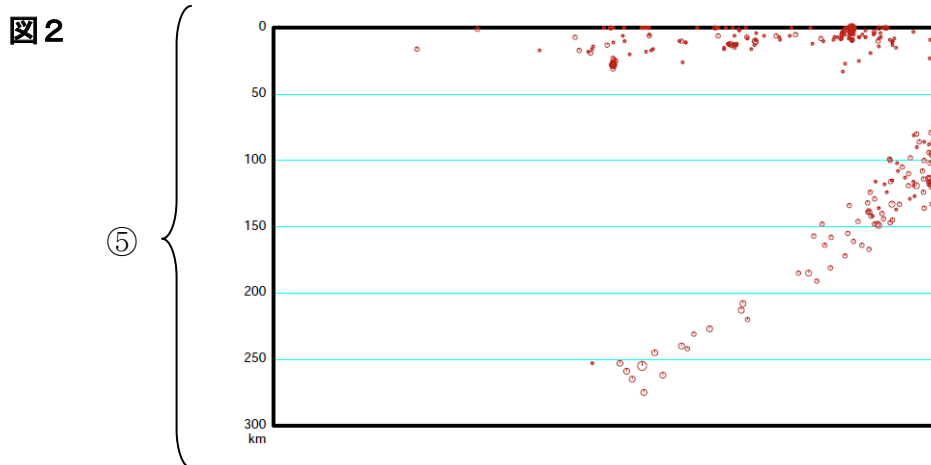
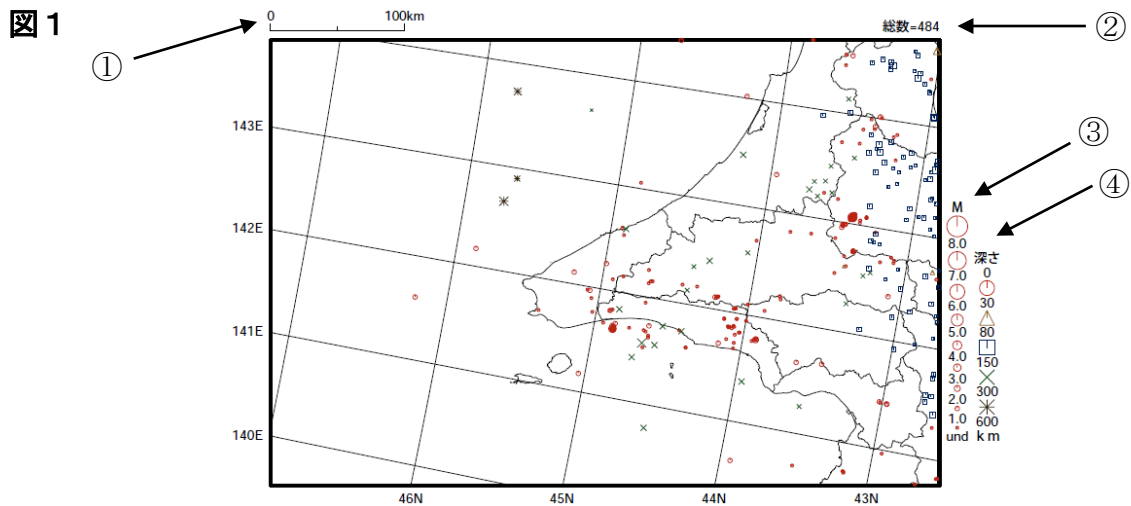
④ 震源の深さを表すシンボルマーク

$0 \leq \bigcirc \leq 30\text{km}$, $30 < \triangle \leq 80\text{km}$, $80 < \square \leq 150\text{km}$, $150 < \times \leq 300\text{km}$, $300 < * \leq 600\text{km}$

震央分布図の範囲内で震度1以上が観測された地震には、シンボルマークに発生日とM(マグニチュード)を記入します。また、解説が必要な地震には印(図中aのように)を付け、概況欄で説明します。

2. 「震源分布」の見方

震源分布は、震央分布図(図1)で表示された範囲を横軸の断面図(図2)に投影し、地震の深さの分布を表示したものです。断面図では縦軸で地震の深さが、シンボルマーク(○)の大きさと地震のマグニチュードが表現されています。震央分布図と断面図をあわせて表示することにより、地震の発生状況を立体的に見ることができます。震源が深い地震は、プレートが沈み込む面に沿って発生しており、その分布状況を見やすくするため北海道を北西から南東方向へ傾けた断面図で示しています。



- ① 地図の縮尺に合わせたスケール
- ② 図に表示されている地震の数
- ③ 地震のマグニチュードの大きさを表す
- ④ 震源の深さを表すシンボルマーク

$0 \leq \bigcirc \leq 30 \text{ km}$, $30 < \triangle \leq 80 \text{ km}$, $80 < \square \leq 150 \text{ km}$, $150 < \times \leq 300 \text{ km}$, $300 < * \leq 600 \text{ km}$

- ⑤ 地表を0とした深さ。単位はkm

3. 「震度1以上を観測した地震の表」の見方

震度1以上が観測された地震の表は、管内の震度観測点に設置されている計測震度計で震度1以上となった地震の一覧表です。

(例)

年月日 地方	時分 震度	震央地名 震度観測地点名	北緯(N)	東経(E)	深さ(km)	規模
2011年8月12日 宗谷地方	07時26分 震度2 震度1	北海道北西沖 豊富町西6条*(15) 幌延町宮園町*(19) 稚内市沼川(旧)*(05) 猿払村浅茅野*(06) 利尻富士町鬼脇(06)	44° 52.3' N	141° 38.7' E	深さ 28km	M3.9

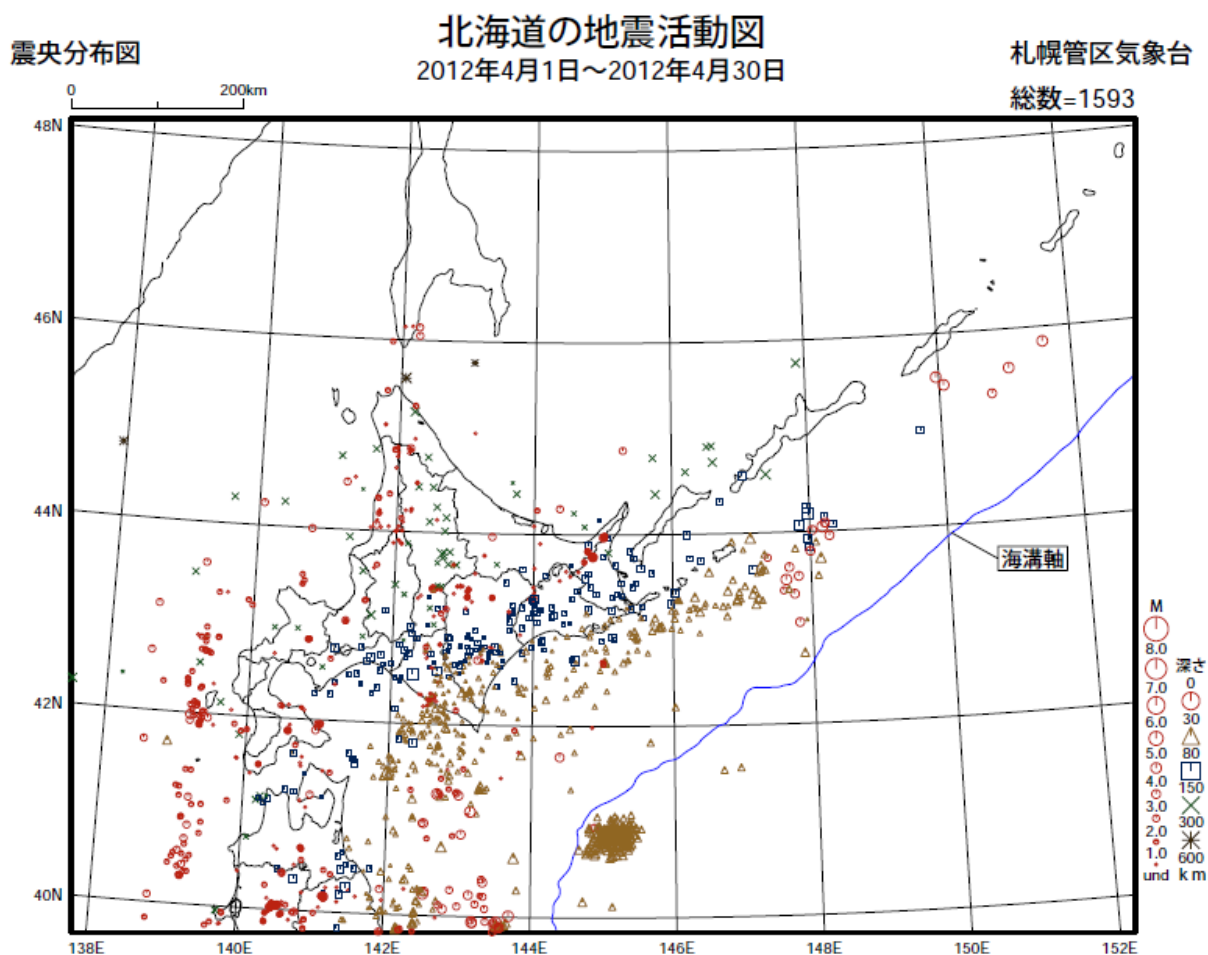
*のついている地点は北海道庁または独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

「時分」は地震の発生した時刻(発震時)を、「M」はマグニチュードを表しています。「各地の震度」は、管内の震度観測点のみを掲載しています。また、()内の数値は計測震度を表します(×0.1)。

震度階級	0	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7
計測震度	0.0~0.4	0.5~1.4	1.5~2.4	2.5~3.4	3.5~4.4	4.5~4.9	5.0~5.4	5.5~5.9	6.0~6.4	6.5~

4. 北海道の地震活動

北海道とその周辺で震源が決まった地震を震央分布図で掲載します。



5. 特記事項（防災メモ、特集、お知らせ）

管内で群発地震および被害地震が発生した場合は、その活動を詳細に解説します。また、地震・津波に関する知識や気象庁におけるこれらの業務の変更等について紹介します。

防災メモの例↓

北海道およびその周辺の震央地名

